

平成8年度第3回幹事会報告

平成8年10月17日
国立京都病院カンファレンス室

[報告・協議事項]

事務局(総務・会計・企画):①入会:豊橋市民病院〒441 愛知県豊橋市青竹町字八間西50番地TEL. 0532-33-6111 FAX0532-33-6179
院長:岡村和彦 担当者:加藤三男, 春日井泉江 ②会計報告:担当幹事より収支の中間報告。③医療研修推進財団のインターネット上での雑誌目録作成の企画についての懇談会(96/09/21国立京都病院)。病院図書室研究会の長谷川湧子氏、奥出麻里氏、野原千鶴氏と当会の山室真知子氏、首藤佳子氏と小田中徹也氏が協議した。決定事項を参照。④日本病院会より全国図書室研究会(10/03, 04 横浜)の参加者リストが送付され、82名の参加であった。(09/19)。⑤第67回近畿地区医学図書館協議会例会(大阪大学10/04)に事務局長の小田中徹也氏、会員の松原康子氏の2名が出席。この中で、第2回シンポジウムは11月29日(金)に開催することになり、テーマは「図書館の電算化とネットワーク」とすることになった。⑥科学技術振興事業団(JICSTと新技術事業団の統合)の設立案内(8月)

研修部:第79回研修会(07/17兵庫県立尼崎病院)の参加者は23名、第80回研修会(09/25, 紀伊国屋書店オンラインセミナー室)の参加者は30名などの報告。見学会(11/20ナカバヤシ兵庫工場)、第81回研修会(12/17大阪)の企画・準備状況、および研修部の会計収支が報告された。

会誌編集部:会誌16(2)'96の概評、16(3)'96の編集経過の報告。会誌16(4)'96の特集「病院司書の専門性」では、5名の担当で座談会形式の記事にすることにした。この他、会計、編集経過の報告、また、購読会員拡大の

ためのパンフレット見本が提出された。

統計調査部:年次統計の集計が提出され、そのまとめの報告書は後日(10/31)、各会員に配布された。

目録編集部:来年度発行予定の総合目録は、相互貸借を目的にしていることを前提とし、収録範囲を限定することにした。また、データはフロッピーで出すことにし、入力は外注することにした。

[決定事項] (1)医療研修推進財団による病院図書室の所蔵雑誌目録のインターネット利用企画について:当協議会としては会員の文献入手の選択肢の拡大に繋がるものとしてこれに協力することにした。なお、当財団へは「病院図書室における医学情報の流通拡大への協力・支援について」依頼状を出し(10/28)、会員へは「インターネットによる医学雑誌総合目録の作成と利用について」アンケートをとった(11/15)。11会員から参加予定の回答があった。(2)当協議会の(WWW)ホームページ開設について:サーバーは当面、小田中の個人スペース(kyoto-inet500KB)に置くことにし、後日、しかるべきサーバーに移動することにした。ホームページは10月30日に開設し、会員へは11月15日にパンフレットで案内した。URLは<http://web.kyoto-inet.or.jp/people/codanaca/index.html>。